

卒業生 Interview

『激レアさんを連れてきた。』にも出演した注目の監督

鳥取県立
鳥取中央育英高等学校
保健体育科教諭

14期生
桑名 圭司さん



[Profile] VOLLEYBALL

くわな・けいじ。昭和53(1978)年6月11日生まれ。鳥取県出身。鳥取県立倉吉高等学校から平成9年4月鹿屋体育大学へ入学。平成15年3月同大学院修士課程修了。母校の倉吉高校で2年間講師を務めた後、鳥取県の教員採用試験に合格。鳥取緑風高等学校(定時制・通信制)を経て鳥取県立鳥取中央育英高等学校保健体育科教諭、男子バレーボール部顧問。

鳥取県立鳥取中央育英高等学校を8年連続春高バレーに出場させ、鳥取県勢初の春高バレー初勝利へ導いた監督として、テレビ朝日の『激レアさん』で知られる漫画家・青山剛昌氏の母校だが、最寄り駅の通称コナン駅と呼ばれる由良駅に、その日の授業を終えた桑名監督が迎えにきてくださった。高校に到着するまでの短い時間に、気配りとやさしさとユーモア溢れる人柄に触れた。コートに立つと鬼監督に変わったが、時折見せる笑顔から深い愛情が垣間見える。自費購入したマイクログラスで試合に向くとといったエピソードから、人間としてのスケールの大きさも伝わってきた。学生時代の影響で、ビーチバレーを通じた地域活性化にも力を注ぐ。初志貫徹。だれにも負けない情熱で、挑戦はこれからもつづく。

なぜ、鹿屋体育大学へ？
桑名 双子の兄がいて、2人同時に大学に進学するので学費が安い国立の体育系大学を探していたところ、鹿屋体育大学を見つけた。数学が苦手だったので、3科目受験がOKで、国立大学唯一の体育系単科大学のキャッチフレーズと、最も新しい国立大学「男子バレーボール部九州1部」にひかれまして。実は兄も、鳥取の県立高校で保健体育の教員と男子バレーボール部の監督をしています。バレーボールを始めたいきっかけは？

桑名 小・中学校では野球部に所属していた。桑名 大学院に進学したのは？

桑名 当時の高校体育の採用試験はかなり狭き門でしたので、ストリートでは合格できなかったんです。生涯スポーツゼミの川西正志教授に「教員採用試験の1次にも受からん」と認めてもらっていいこと。これから院が当たり前の時代になるから、進んでみた。当時は少しでも早く鳥取に帰りたいと思っていました。葛藤もありましたが、結果的には修士課程に進んだおかげで採用試験に異例の速さで合格できたと思っています。学生時代の思い出を教えてください。

桑名 一番忘れられないのは、バレーの練習後のアルバイトの帰りに当時大学近くにあった雑貨店「doing」の居眠り注意と書かれた電柱に、居眠り運転で衝突して生死をさまよう大事故を起こしたこと。奇跡的に一命をとりとめたのですが、このことがきっかけで性格も考え方も別人のように生まれ変わりました。今のチャレンジャー精神も、この出来事があったからだと思います。

桑名 採用試験に合格してバレーボールの指導をガンガンやるぞ！と燃えていたのですが、初任校は定時制・通信制の高校でした。正直どこまでできるのか戸惑いがありましたが、とりあえずクラスの男子素人を集めて、男子バレーボール部を創設。その年の県定通総体ではさすがに2カ月の練習では勝てませんでした。部員は悔し涙を流して練習に奮起し、2年目に悲願の初優勝を果たして全国定通大会へ出場しました。中学校時代、不登校や怠学傾向にあった生徒たちと7年間で6回全国大会に出場し、バレーを通して熱い日々を送った生徒指導の経験が、今の私の原点です。テレビ朝日系列の『激レアさん』を連れてきたのは？

桑名 2025年1月の春高バレーで鳥取県の高校男子としては53年ぶりの勝利を収めたその翌日の試合が、慶應義塾高等学校との対戦でした。フルセットの末に破れたのですが、この試合を見てくださった多くの方から感動と感謝の声が寄せられ、当時本校のキャプテンだった169センチの「小さな巨人」の活躍が人気漫画の『ハイキュー!!』そのものだと話題になり、スポーツ紙、SNS等で取り上げていただきました。後日テレビ朝日から本報に出演依頼の連絡があり、一度は辞退したのですが、最終的に「育英高校の知名度UPと高校バレーボール界の発展の一助になれば」との思いで出演を決心しました。

桑名 一番組内で、自費購入した900万円のマイクログラスのことが取り上げられました。桑名 高校サッカー選手権で国見高校を6度の優勝に導いた、小嶺忠敏監督の「マイクログラス行脚」への憧れがありまして。小嶺監督と同様に自腹で購入したことと覚悟ができた。そこから全国大会に出られるようになりました。

桑名 最後に後輩たちへメッセージをお願いします。桑名 新しい大学の鹿屋体育大学は、柔軟性のある後輩思いのやさしい先輩ばかり。みんな母校のことが大好きです。我が鹿屋体育大学は永久に不滅です！(取材・文/西 みやび)

鹿屋市との連携協議会を開催！



7月25日、国立大学法人鹿屋体育大学と鹿屋市との令和7年度連携協議会が開催されました。本協議会では、人的・知的資源の相互交流と活用を図り、緊密な連携・協力関係の構築を目的とした連携協定の基に基づき、毎年度実施されています。協議会では、スポーツ合宿まちづくり推進事業やBlue Wind S事業など、鹿屋体育大学と鹿屋市がそれぞれ主催・企画する連携事業について報告が行われ、活発な意見交換が展開されました。

国立大隅青少年自然の家との連携協議会を開催！



6月12日、国立大学法人鹿屋体育大学と独立行政法人国立青少年教育振興機構国立大隅青少年自然の家との連携協議会が開催されました。本協議会では、スポーツ体験活動を通じた社会貢献及び教育研究分野の発展に寄与することを目的とした協定に基づき、毎年度実施しています。そのほか鹿屋体育大学と自然の家がそれぞれ主催・企画する連携事業について、活発な意見交換が展開されました。

まっすぐに。正直に。

大波酒造株式会社

〒893-0016 鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号

電話(0994)44-2190 FAX(0994)40-0950

- 〇飲酒は20歳になってから。
- 〇飲酒は楽しく、適量を。
- 〇妊娠中、授乳期の飲酒はお控え下さい。
- 〇飲酒運転は法律で禁止されています。

Kubota 農業機械

株式会社 三木商会

http://www.mizuho.kubota.ne.jp

〒893-0009 鹿児島県鹿屋市大手町12番1号

TEL (0994) 43-4178 FAX (0994) 44-9371

【営業所】
鹿屋・高山・志布志・岩川・牧之原・野方・垂水・大根占

汲取の御注文 浄化槽の管理

水質安全に 全力投球

株式会社 西日本浄化サービス

代表取締役 田中ふみ子
鹿児島市王子町4531-2
TEL (0994) 43-3425

あなたの町に、レモンガス

株式会社レモンガスがこしま 鹿屋支店

鹿児島市大浦町11423番地1
0994-42-2181

「なま鹿屋体育大学へ？」
國光 全国各地から強豪選手が集まる本学の柔道部で、さらに高みを目指すとともにスポーツに関する専門的な知識も深めたいと考えたからです。施設が充実していることはもちろん、スポーツ科学や運動生理学、栄養学など競技力向上に直結する分野を理論的に学べることに大きな魅力を感じました。

柔道はいくつから始めたのですか。
國光 4歳です。家で元気が有り余っていたらしく、何かスポーツをやりたいかと親が近所の柔道クラブに連れ

第42代体育会会長 國光 元就さんに聞く



鹿屋体育大学体育会総会で、第42代体育会会長に國光元就さん（武道課程2年、福岡県立北筑高等学校・福岡）が就任しました。入学式では歓迎の言葉を述べ、蒼天祭に向けて準備を進めるなど、すでに会長としての任務を遂行するために奔走する日々を送っています。就任して半年が過ぎた國光さんに話を聞きました。

やらないと考えています。具体的には今後の交渉次第ですが、昨年以上に課外活動の体験の場を増やせたらと思っています。

―最後に、今後の抱負を聞かせてください。

國光 会長としては全体をまとめるのはもちろん、役員みんなで協力して、大学をもっといい方向に持ってきて、大学をもっといい方向に持ってきてほしいです。また、せっかく大学に入学したからには競技だけでなく学びにも真剣に取り組み、文武不岐の4年間を過ごすことで人間として成長したいと考えています。

「**國光** 参加して良かったと、参加者全員に思ってもらえる蒼天祭にしたいのです。ただのイベントで終わるのでなく、大学の魅力を伝える場にして、体大でしかできないことを作りたい。」

ー 行ったところ、自分からやりたい
 と言ったそうです。
 ー 体育会会長に選ばれたのは？
 國光 じゃんけんで勝ったからです。
 勝ったからには、やるしかないと思い
 ました。
 ー 11月1日に開催が予定されている
 今年の「蒼天祭」ですが、どんなイ

課外活動 団体紹介

弓道部



弓道とは何かご存知でしょうか。弓道と聞いて「アーチェリーみたいなもの」と想像する人も多いと思います。しかし弓道で使う和弓はアタッチメントや照準器などがなく、さらに

は矢の通り道もなく、矢を放つ際に人の手で押し開くことによって矢を真っ直ぐに飛ばします。道具を変えずに人の技術によって進化し続けているのが、弓道と言えるでしょう。

本学にはスポーツ総合課程と武道課程があり、私はスポーツ総合課程に所属しています。弓道をする人なら、武道に関する知識も学びたいと思う人が多いと思いますが、ご安心ください。武道に関連する授業は同課程でも問題なく学習できるほか、弓道場も存在するため、環境は非常に良いと言えるでしょう。また、近隣大学には鹿児島大学や鹿児島国際大学などの弓道の強豪大学が存在しているため、交流することで自身の競技力も上げられます。

さらには他の大学よりも豊富な実験施設がたくさんあり、体育科目の教育免許も取得可能であるところから、非常に魅力的な大学であると言えます。そんな魅力たっぷりの本学で弓道をしませんか？ 弓道が大好きな方にお会いできることを心より楽しみにしております。

参加者は今年ダンス部顧問、ちか子教授が案内した振付のフォーマンズにわけて、大きなを出しながら三っぱいの踊り披露、終了後の成感あふれるような笑顔が印象的でした。後日、果が発表され、一般の部で3年連の2位でした。

8月2日に和7年度かめ祭りの本祭典を、本校から、前田明理事・学長、猪村篤事・副学長・車局長はじめ教職27名、硬式野球部、自転車部、女子バレー部、女子バレー部、ダンス部、バレー部、ダンス部、学生131名、158名が踊りとして総躍りに加しました。



**令和7年度
かのや夏祭りに参加!**

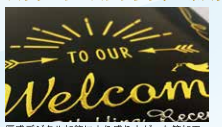


「視覚」「触覚」が「記憶」に残る
SUGOHAKU
【伝感デジタル加飾システム】 - KIBOMEKI

印刷物へ
新たな付加価値を

厚盛クリアニスの上に箔を加飾させることで、盛り上がった立体的な箔加工が可能になりました。
従来の箔押しと一線を画したグラマラス感のある仕上がり。

パッケージ・パンフレット・ポスター etc に、ご活用いただけます。



厚盛デジタル加飾により盛り上がった道加工

厚盛クリアニスによるリアルなテクスチャ感

ヒューマン印刷に徹する

 **株式会社 新生社印刷**

鹿児島県鹿屋市礼元1丁目22-34

 0994-43-2238

URL <http://www.shinsei-sha.co.jp> E-MAIL info@shinsei-sha.co.jp

お気軽に
お問い合わせ
ください。




すべての

★その日のスケジュールに合わせて1時間おきにダイレクト送迎
忙しい学校生活の強い味方です!!

★提携会社による分割払いも月々5000円からご利用になれます

この費用を支払った顧客

運転免許のことなら

心豊かな車社会を願う
寿自動車学校

ご予約・お問い合わせ TEL 0994-43-2627 E-mail : info@kotobuki-ds.jp
〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-13-30 県公安委員会指定教習所[技能試験免除]
〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-13-30 県公安委員会指定教習所[技能試験免除]

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-13-30 県公安委員会指定教習所[技能試験免除]

ホームページURL <http://kotobuki-ds.jp>

すべての消費者のために!!



鹿屋市新川町603-2
TEL 099-44-2122

TEL 0994-44-21 23

第109回日本陸上競技選手権大会で

陸上競技部の岡村颯太さん
800mで3位!

7月4〜6日東京都国立競技場で開催された「第109回日本陸上競技選手権大会」で、男子800mに出場した陸上競技部の岡村颯太さん（スポーツ総合課程3年、佐賀県立致遠館高等学校・佐賀）が3位の成績を収めました。

岡村さんから「今回の日本選手権は去年のリベンジという気持ちで、予選はともかく決勝でも緊張したのですが、決勝は挑戦者という気持ちで楽しく走ることができました。去年よりも冷静にレース運び、実力を発揮できましたが、悔しさもあります。今回の3位という順位に満足せず、来年こそは優勝目指して、また1年間頑張ります。皆さんの応援ありがとうございます」とのメッセージが届きました。



令和7年度
学生広報支援員へ委嘱状

本学広報室では、大学の広報活動へ学生に参画してもらおうと学生広報支援員制度をスタートさせて5年目になります。今年度は5月29日に令和7年度NIFS学生広報スタッフとして片川晃希さん（修士課程2年、鹿屋体育大学）、田邊海士さん（スポーツ総合課程3年、岡山県立玉野光南高等学校・岡山）、大橋勇樹さん（同3年、國學院大学・北海道短期大学の3人へ猪村広報室長（理事・副学長・事務局長）より委嘱状が渡されました。

式では、猪村広報室長が「大学広報にいつもアイデアを提案いただき、ありがとうございます。今年度は引き続き、昨年度から継続した片川さん、田邊さんの2人に、



写真左から田邊さん、大橋さん、猪村室長、片川さん

闘いの記録
(令和7年6月〜7月)

【陸上競技部】

■天皇賜盃第94回日本学生陸上競技対校選手権大会 (6/5〜8 岡山/JFE晴れの国スタジアム)

▽男子 800m 2位 岡村 颯太
▽女子 円盤投 2位 廣井 楓
砲丸投 7位 三反田理央

■第109回日本陸上競技選手権大会 (7/4〜6 東京/国立競技場)

▽男子 800m 3位 岡村 颯太

■FISUワールドユニバーシティゲームズ

(2025/ライン・ルール) (7/21〜27 ドイツ/ボーフム)

▽男子 800m 10位 岡村 颯太

【女子バレーボール部】

■2025年度第51回西日本バレーボール大学女子選手権大会 (6/26〜29 広島/広島県立総合体育館)

▽女子 1位 鹿屋体育大学

■2025ビーチバレーボールU21アジア選手権大会 (6/18〜22 タイ/ロイエット)

▽女子 9位 森川 仁湖
※他団体選手と出場

■FISUワールドユニバーシティゲームズ

(2025/ライン・ルール) (7/21〜26 ドイツ/デュスブルク)

▽女子 9位 森川 仁湖
※他団体選手と出場

【体操競技部】

■第75回西日本学生体操選手権大会 (5/30〜6/1 愛知/スカイホール豊田)

▽男子 団体総合 2位 鹿屋体育大学
個人総合 2位 岡 倫太郎
種目別ゆか 1位 馬場 央太
種目別あん馬 3位 野邊地陽希
種目別跳馬 3位 石川翔生良
種目別つり輪 1位 馬場 央太
種目別平行棒 1位 岡 倫太郎
種目別鉄棒 3位 片山 空秋
2位 野邊地陽希
3位 岡 倫太郎

【体育学研究科修士課程、徳洲会体操クラブ所属】

■FISUワールドユニバーシティゲームズ

(2025/ライン・ルール) (7/22〜26 ドイツ/エッセン)

▽男子 団体総合 1位 長谷川 毅
※他団体選手と出場
種目別つり輪 10位 長谷川 毅

【水泳部】

■第72回九州地区国公立大学選手権水泳競技大会 (6/14〜15 福岡/グローバルマーケットアクアパーク桃園)

▽男子 50m自由形 1位 優弥
100m自由形 1位 市村 優弥
200m自由形 1位 北村 昂大
100mバタフライ 1位 萬燈 祐仁
200mバタフライ 1位 佐藤 歩
200m個人メドレー 1位 大塚 心
400m個人メドレー 1位 大塚 心
4×100mフリーリレー 1位 市村、井上、北村、岩切
4×200mフリーリレー 1位 久保田、市村、岩切、北村
4×100mメドレーリレー 1位 石井、大塚、萬燈、岩切
▽女子 100m自由形 1位 池崎 心春
200m自由形 1位 池崎 心春
400m自由形 1位 瀬津菜々美
100mバタフライ 1位 後野 真衣

200mバタフライ 1位 後野 真衣
200m背泳ぎ 1位 瀬津 優美
200m平泳ぎ 1位 小松 千未
200m個人メドレー 1位 宮崎 未優
400m個人メドレー 1位 池崎 心春
4×50mフリーリレー 1位 池崎、後野、小松、仲田
4×100mフリーリレー 1位 有村、後野、宮崎、仲田
4×100mメドレーリレー 1位 有村、後野、宮崎、仲田

■第85回九州学生選手権水泳競技大会 (7/12〜13 福岡/福岡市立総合西市民プール)

▽男子 100mバタフライ 1位 萬燈 祐仁
200m個人メドレー 1位 杉浦 涼一
400m個人メドレー 1位 杉浦 涼一
4×200mフリーリレー 1位 大塚、坂本、岩切、有村
▽女子 50m自由形 1位 有村 咲希
100m自由形 1位 池崎 心春
200m自由形 1位 池崎 心春
400m自由形 1位 瀬津 菜々美
200m背泳ぎ 1位 瀬津 優美
200m平泳ぎ 1位 小松 千紗
100mバタフライ 1位 後野 真衣
200mバタフライ 1位 後野 真衣
200m個人メドレー 1位 宮崎 未優
400m個人メドレー 1位 有村、池崎、今井、宮崎、黒田、後野、池崎
4×100mメドレーリレー 1位 有村、池崎、今井、宮崎、黒田、後野、池崎

■FISUワールドユニバーシティゲームズ (2025/ライン・ルール) (7/17〜23 ドイツ/ベルリン)

▽男子 50m自由形 13位 市村 優弥

【剣道部】

■第73回全日本学生剣道選手権大会 (7/5〜6 東京/日本武道館)

▽男子 3位 船迫 仁也
ベスト8 濱田 大佑

【自転車競技部】

■第9回全日本学生選手権オムニウム大会 (6/7〜8 千葉/TIPSTAR DOME CHIBA)

▽男子 1位 並江 優作
7位 廣田 汰也
4位 岩元 美佳
8位 岩元 美佳
▽女子 1位 並江 優作
7位 廣田 汰也
4位 岩元 美佳
8位 岩元 美佳

■第11回JICF国際トラックカップ (6/7〜8 千葉/TIPSTAR DOME CHIBA)

▽男子 エリート マディソン 5位 並江、廣田
▽女子 エリート マディソン 3位 岩元、淵

■第40回全日本学生選手権個人ロードレース大会 (6/14〜15 長野/木祖村奥木曾湖周回コース)

▽女子 5位 今西 紗奈
8位 川本 莉子

■第65回全日本学生選手権トラック自転車競技大会 (7/5〜6 長野/スカイロードサイクリングスタジアム松本)

▽男子 ポイント・レース 1位 梅澤 幹太
マディソン 1位 梅澤、並江、廣田、金井、健翔、岩永、岩人、陽紀、石田、美佳、岩元、淵、栗碧、岩元、美佳
スクラッチ 4位 金井、健翔、岩永、岩人、陽紀、石田、美佳、岩元、淵、栗碧、岩元、美佳
タンデム・スプリント 5位 福永、岩人、陽紀、石田、美佳、岩元、淵、栗碧、岩元、美佳
ケイリン 6位 福永、岩人、陽紀、石田、美佳、岩元、淵、栗碧、岩元、美佳
スプリント 6位 福永、岩人、陽紀、石田、美佳、岩元、淵、栗碧、岩元、美佳
▽女子 ポイント・レース 4位 岩元、淵、栗碧、岩元、美佳
1kmタイムトライアル 6位 岩元、淵、栗碧、岩元、美佳
4kmインディヴィデュアル・パーシュート 8位 岩元、淵、栗碧、岩元、美佳
スプリント 2位 年見 穂香
マディソン 4位 岩元、淵、栗碧、岩元、美佳

「UNIVAS CUP2024-25」
国公立総合ランキング第1位



左から竹中校長補佐、猪村理事、前田理事、金久学長、宝来事業企画部部長、相山氏（UNIVAS関係者）

一般社団法人大学スポーツ協会（UNIVAS）が行う大学スポーツの総合力を競う大会「UNIVAS CUP（ユニバスカップ）2024-25」で、本学が国公立大学総合ランキング第1位、九州地区ランキング第2位、男女別優勝回数男子競技第3位を受賞しました。

UNIVAS CUPは、インカレなど指定の大会で競技ごとの順位に応じて付与されるポイントに基づき加盟大学間でランキングされます。本学は昨年度519ポイントを獲得し、国公立総合ランキングで1位に輝きました。

6月20日に本学で授賞式が開催され、本学から金久博昭学長、前田明理事・副学長、猪村篤理事・副学長・事務局長と竹中健太郎学長補佐（競技力向上担当）が出席し、UNIVAS事業企画部部長の宝来利彦氏から3つの賞状とトロフィー、そしてポイント獲得に大きく貢献した学生の写真パネルが贈られました。特に獲得ポイントが多かったのは男子部（152）、女子部（140）、テニス部（120）で、カヌー部の好成績は、男女別優勝回数・男子競技第3位の結果に大きく貢献しました。

本学は学部生約780名の国立唯一の体育系単科大学で、学生9割以上が課外活動団体に所属し、日々競技力向上に取り組んでいます。小人数ではありますが、今回の受賞を励みにしながら、今後も文武不岐の精神でトップアスリートの育成を目指してまいります。

鹿屋体育大学ではこの「蒼天」や公式ウェブサイト、その他SNS等を通して広く皆様へ本学の活動情報をお知らせしております。ご覧になってのご意見、その他鹿屋体育大学の教育研究活動等へのご意見がございましたら、今後の運営・活動の参考にさせていただきますのでぜひお寄せください。

ご意見・アンケートは
右記二次元コードから
web入力できます。



鹿屋体育大学へ
ご意見をお寄せ
ください。



授業料の納付について

令和7年度後期分授業料は、下記のとおり銀行口座引落を行いますので、よろしく願いいたします。

1. 銀行口座引落日 10月27日（月）
※前日までに引落口座へ預金してください。
2. 授業料（半期分）：267,900円
3. 問い合わせ先 鹿屋体育大学
経営戦略課会計室出納係 TEL 0994-46-4841

